

配送

配送業務消毒マニュアル

2020.4.20 発行 (4.28 一部改編)



菌を持ち込まないこと

私たちは業務上、不特定多数の人が触れているものを触らなければなりません。

感染リスクの高い仕事を行っているからこそ、自分自身だけでなく職場の方や、家族など周りの人が感染しないように出来る限り最大限の感染症対策を行う必要があります。



上記3つを毎日心掛けることがとても大切です。

セルフでできる除菌について

飛沫感染を防ぐにはマスクが有効ですが、接触感染のリスクを低減するには今のところ除菌が有効です。車の運転をする際に除菌シートで拭く、除菌スプレーを吹きかける、置けるタイプの除菌用品を利用することを推奨します。

BeingGroupの配送業務においては、消毒シート・スプレーで、ハンドル、シート、ドアノブ、シフトノブ、各種操作ボタン、レバーなど、全体をくまなく拭き取り消毒を行います。

《 配送業務における 消毒手順 》

1. 入構・点呼

- 点呼前に、手洗い・うがいと手指の消毒を行います。
- マスクを着用した状態で入室し、点呼を受けます。

2. 積込

- 積込作業中（＝輪止め設置～取り外しの間）は必ず軍手をします。

3. 出庫・点呼

- 点呼前に、手洗い・うがいと手指の消毒を行います。
- マスクを着用した状態で入室し、点呼を受けます。
- 出発前に、**◆車内の消毒**を行います（次ページ参照）

4. 配送・納品

- 納品作業中（＝輪止め設置～取り外しの間）は必ず軍手をします。
- 運転席へ戻ったら手指の消毒と同時にメールバック（伝票等の入ったクリアケース）の消毒も行います。
- 休憩前後等に、1日に数回**◆車内の消毒**を行います。（次ページ参照）特に、ハンドルやレバーボタンはこまめに消毒して下さい。

5. 帰着点呼・業務終了

- 点呼前に、手洗い・うがいと手指の消毒を行います。
- マスクを着用した状態で入室し、点呼を受けます。
- **◆荷台・車外の消毒**を行います（次ページ参照）

次に示す方法で日々の消毒を行うと共に、直に接触しない事を心掛けて下さい。

◆ 車内の消毒

1. 車内（=キャビン）の通気を良くします。
2. 消毒液を使用し、1日数回、拭き取り消毒を行います。（下図）
 - **青色**：ハンドルを2周とホーンボタン
 - **黄色**：エアコンスイッチ、ドラレコボタン、メーター、各種スイッチ類
 - **赤色**：ギヤ、サイドブレーキレバー・ドアノブ、ウインドウスイッチ、シートベルト
 - その他に普段触れる箇所



◆ 荷台・車外の消毒

1. 作業中（=輪止め設置~取り外しの間）は必ず軍手をします。
2. 業務後、洗車時等キャビン外のドアノブや荷台内のリモコンやゲートスイッチ、ラッシング等定期的に箱扉を開放し換気をした上で、拭き取りを行って下さい。